

DVD版

英語教育遺産

沖縄プロジェクト

地域の先達のワザ・技術を将来に伝えよう!

DVD
VIDEO

DVD No.

E58-S

全5枚 / 36,750円

各 枚 / 7,350円

(税込・送料別)

◎監修:

谷口 幸夫

(東京都立戸山高等学校)

◎協力:

英語教育・達人セミナー
沖縄県豊見城市立長嶺中学校



DVD版

「英語教育遺産」とは…

過

去、日本の英語教育を支えてきたもしくは牽引してきた先生方の20年、30年、40年前の映像というのはほとんど残っていません。今回の企画は、今から20年、30年、40年後そして100年後の若い先生方や先生を目指す学生のために、今の時代でがんばっている先生方の姿を映像に記録していこうというものです。ここでご紹介する指導方法や指導のアイデアなどが将来に継承されて、地域のひいては全国の英語教育の発展につなげていくことができたと願っています。

今回は第2弾、沖縄プロジェクトです。

沖縄県で活躍されている先生方の実践をまとめました。中学校、高校で効果的に行える授業のすすめ方やアイデアを数多くご紹介します。

日々の授業づくりのヒントに、ぜひお役立てください。

WHAT'S

E58-1 (58分)

視覚教材を用いた単元導入の工夫と自己表現活動例

E58-2 (58分)

生徒主体による
コミュニケーション力向上をめざす授業例

～ペア&グループ活動を中心に自己表現～

E58-3 (58分)

使える・話せる英語を!～英語(Ⅱ)のリーディング教材を利用して～

E58-4 (81分)

『英語Ⅰ』における授業の流れ

～スキーマビルディング、語彙の定着、インプット活動、音読、自己表現まで～

E58-5 (31分)

コミュニケーション活動の工夫

～受信とともに発信の技能を～

各タイトルについて
もっと知りたい!

詳しくは
裏面へ!!

ジャパンライムのホームページ

<http://www.japanlaim.co.jp>

メール会員登録募集中!

お申し込み方法

- 送料は何巻でも525円となっております。ご希望のDVD No.を指定し、電話かハガキ、もしくは、FAXにてお申し込みください。
- 表示価格は消費税込みの価格です。
- ホームページからのお申し込みもできます。

【記入例】

DVD No.
お名前
ご住所 / TEL
お勤め先 / TEL

お支払い方法

- 到着日指定の「代金引き換え」の宅急便でお送りしております。
- 学校公費及び教育機関、また個人研究費などでご購入の場合、必要書類は、担当者までお申し付けください。
- カード(JCB、VISA、AmericanExpress、MASTER、DC、UC、UFJ、NICOS、イオンクレジット、ダイナース、クレディセゾン、東急TOP&カード)もお取り扱いできます。(分割可)

●お申し込みお問い合わせはお気軽に!

JLG ジャパンライム株式会社

03(5789)2061(代)

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-19-7

FAX. 03(5789)2064

E58-1
(58分)

視覚教材を用いた単元導入の工夫と自己表現活動例

授業者：與那嶺 政江(琉球大学教育学部附属中学校)

単元の内容に、より興味を持たせるためのパワーポイントを利用した導入と、音読指導におけるバリエーション、クイズによる単元まとめ、チャンツとスピーチを通しての自己表現活動例を紹介している。

◆パワーポイントによる単元導入

◆音読指導

・モデルリーディング～コーラスリーディング～バスリーディング～ Read and Look up ～教師とペアで、生徒同士ペアで、日本語(教師)→英語(生徒)

◆単元まとめのゲーム

◆チャンツを使った活動

◆スピーチ活動(Show and Tell)「我が町を紹介しよう」

・活動の説明と例文紹介～トピック選び～英語の下書きと本書き、イラスト作成～グループリハーサル～発表

E58-2
(58分)

生徒主体によるコミュニケーション力向上をめざす授業例

～ペア&グループ活動を中心に自己表現～

授業者：伊佐 満(沖縄県那覇市立松島中学校)

相手に伝えたいこと、思いを発信することを30秒、45秒スピーチという活動やそれを発展させたライティングやリーディングに結びつけ、4技能を総合的に身につける学習例を紹介している。

◆「Let's Speak! 松中ベラベラ!」英会話表現集を使った活動

◆「Who am I?」簡単なスピーキングの活動

◆30秒スピーチ(1年生)

ピクチャーカードを使って、それを表す内容を考え相手に伝える活動

◆45秒スピーチ(2年生)

30秒スピーチと同様の活動で、使う文型や文法事項などの条件を変えていく

◆ライティング活動(Let's challenge writing)

30秒・45秒スピーチ後、その内容を英文に書くことで、文構造やスピーチ全体の内容・構成を振り返り、書く力や今後のスピーチ力の質を高める

◆リーディング活動

スピーチとライティング活動をした後、グループで各自の書いたものを読み合わせることで、互いに情報を共有し、今後の活動をより活発にする

E58-3
(58分)

使える・話せる英語を! ～英語(Ⅱ)のリーディング教材を利用して～

授業者：関口 恵(沖縄県立球陽高等学校)

普段の授業で行っている活動と語彙・音読指導をシャドーイングを使って定着させる例を紹介。また、教科書の内容を発展した活動として、生徒が自ら想像し、発話できるレッスンの取り組みを紹介。

◆Warm-up 短い会話(英検の面接試験問題を聞く)

◆True / False Question

初めての教材での速読力と新出単語の推測力をつける

◆Reading Practice 1 読みの練習(新出単語の発音の確認と練習)

◆内容理解

簡単に日本語を使って内容確認、時間があれば、英問英答の問題も行う

◆Reading Practice 2 新出単語定着を図るための活動

◆Shadowing

教科書のレッスンが終わるまで、授業の始めにShadowing活動を導入、徐々に負荷を増す。

◆Presentation

既習内容を発展させて、英語の4技能を高める活動

E58-4
(81分)

『英語Ⅰ』における授業の流れ

～スキーマビルディング、語彙の定着、インプット活動、音読、自己表現まで～

授業者：宮城 保(沖縄県立開邦高等学校)

「導入」から「語彙指導」、「音読活動」から「アウトプット活動」への授業の流れをカバーしており、特別な活動ではなく普段の授業で出来る実践例を紹介している。

《「導入」から「語彙指導」へ》

◆背景知識(スキーマ)を呼び起こす授業導入

本文の内容に関する背景知識を呼び起こし、さらに環境問題に関する語彙に触れる

◆レディネスを高める授業導入

内容に対する関心を高め、重要表現を対話で使用する事で、表現の導入を図る

◆語彙の定着活動

語句の定着に英語のチャンネルも利用し、実際に使用することで定着を図る

◆速聴と速読をリンクさせたインプット活動

大量にインプットを与え、焦点を絞ったリスニング&リーディング活動を行う

《「音読活動」から「アウトプット活動」へ》

◆音読活動のバリエーション

音声的トレーニングを行い日→英の切り替えをチャックごとに素早く出来るようにする

◆アウトプット活動1(Reproduction and Oral & written summary)

◆アウトプット活動2(Speech Writing)

E58-5
(31分)

コミュニケーション活動の工夫 ～受信とともに発信の技能を～

授業者：与那覇 恵子(名桜大学国際学群国際文化教育学系)

受信とともに発信の技能を高めるために行う、授業に入る前の事前活動ともいえるべきWarm-up Activityとレッスン終了後の事後活動としての活動例を紹介している

◆Listening Bingo

自己紹介を通してゲストを知ることができ、Listeningの力を育成する。

◆世界遺産クイズ

世界遺産の名称を当てさせる3ヒントクイズ。ヒントを難から易の順にすることで、生徒により多くの英文に接する機会と考える機会を提供する。

◆Anyone who ... (国名当てクイズ)

漢字が表す国名を英語で答えるクイズ。ここでは生徒に英作文させることによって発信の技能を育成する。

◆How are you feeling today ?

Authenticで長めの会話を楽しむことができる活動。

◆Let's praise your friends

形容詞の復習とクラスの雰囲気作りを兼ねて行う活動。

◆Speaking Bingo

Native speakerに英語で質問しビンゴ用紙を埋める。英語で質問する事でゲストを知り、Speakingの力を育成する。

◆One minute non stop talking

1分間でも如何に英語を話し続けるのが大変なことを体験させる、発話の訓練としての活動。

